# に　ぎ　わ　い

vol. 209 近畿版

日本海にぎわい・交流ネットワーク通信


## クルーズ船の寄港数が倍増！！
## ～舞鶴港のおもてなし効果～

京都府
舞鶴市

今年、2017年の舞鶴港におけるクルーズ船寄港予定数は39回。この数字は昨年の寄港実績16回と比べ倍以上の伸びとなっています。

これは、埠頭の利用転換、岸壁やCIQ施設の整備による既存ストックの有効活用、高速自動車道の整備により、京都市、天橋立等の観光地へのアクセスが向上した、といったハード整備によるところもありますが、全国クルーズ活性化会議や京都舞鶴港クルーズ誘致協議会等、自治体、企業、国が連携した誘致活動を展開したことが大きな要因としてあげられます。

さらに「おもてなしパフォーマー」制度をはじめ、府市連携による地域を挙げたおもてなしも寄港数がのびた大きな要因です。（このおもてなしはクルーズオブザイヤー特別賞を2013年に受賞しています。）

これら様々な取組によりクルーズ船の寄港回数が増えたことから、今年の経済効果は2016年の約2億7千万円（舞鶴市試算）の2～3倍になるのではないかと期待が高まっています。また経済効果だけではなく、クルーズ船寄港により、商店街に賑わいや活気を感じたという地元の方の声も多く聞かれるとのことです。

今後もさらなる取組によりクルーズ船寄港回数が増え、経済効果とともに、訪日外国人との交流がもっと増えればすばらしいことだと思います。

**舞鶴港**

特産品販売ブース設置や、サムライショーやキャラクター登場などにより日本らしさを前面に出したおもてなしが行われている。

歓迎行事の際に、活躍するパフォーマーを募集。おもてなしになるとともに、日頃の練習成果を発表する場ともなっている。

（近畿ブロック事務局　近畿地方整備局港湾計画課）